第五章 火山噴出物論 [乗鞍火山地質調査報告]

<table>
<thead>
<tr>
<th>著者</th>
<th>神津 優祐</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>雑誌名</td>
<td>震災豫防調査會報告</td>
</tr>
<tr>
<td>巻</td>
<td>2</td>
</tr>
<tr>
<td>ページ</td>
<td>1911-02-25</td>
</tr>
<tr>
<td>発行年</td>
<td>URL</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td><a href="http://hdl.handle.net/2261/17127">http://hdl.handle.net/2261/17127</a></td>
</tr>
</tbody>
</table>
未解決のまま残っている、優先順位が低いチャレンジの大半は、より具体的な取り組み方を提案するためのライツパーセプトに基づき、特定のタスクを担当者に分割し、個別に取り組むことを推奨している。

異なるチーム間でタスクを共有する際は、可能な限り明確な仕様書を作成し、期限を設定してチーム間のコミュニケーションを円滑に保つことが重要である。